2026年4月1日から

自転車への交通反則通告制度（青切符）の導入



交通反則通告制度とは、一定の交通違反に対して交通反則告知書（青切符）が交付され、反則金を任意に納付したときは、刑事手続きに移行することがなく、起訴されない制度です。自転車の交通事故・違反検挙件数が増加する中、交通反則通告制度の導入は、簡易迅速な処理と実効性のある責任追及を可能とします。

青切符の対象となる違反行為の例と反則金（16歳以上が対象）

携帯電話の使用等（保持）



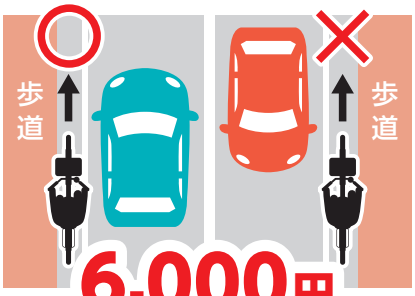
12,000円

信号無視



6,000円

車道の右側通行



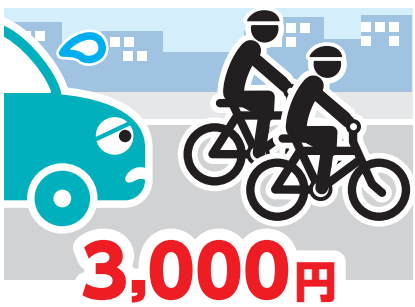
6,000円

一時不停止



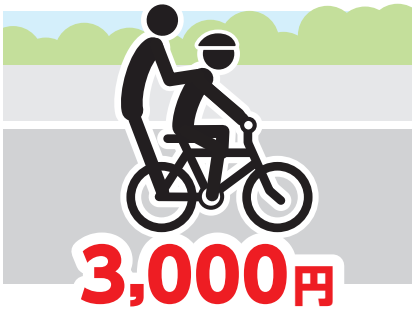
5,000円

並　進



3,000円

二人乗り



3,000円

悪質・危険とされている違反行為、歩行者や他の車両に危険を生じさせる違反行為、警告されても違反を続ける行為は、取締りの対象となります。

埼玉県ホームページでは「自転車の交通安全について」紹介しています。❯

統一行動日
12月　5日（金）飲酒運転根絶の日
12月10日（水）交通事故死ゼロを目指す日・自転車の交通事故防止の日

冬の交通事故防止運動

2025.12.1（月）▸12.14（日）



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

埼玉県交通安全対策協議会
埼玉県・埼玉県警察・埼玉県教育委員会・市町村

彩の国 埼玉県



埼玉県警察マスコット「ポッポくん」「ポポ美ちゃん」